

じょうもん 鳥取県の縄文土器



鳥取市福部町栗谷遺跡出土縄文土器



鳥取市福部町栗谷遺跡の縄文土器と、それに似たような土器がみつかる地域

縄文土器

今から1万2千年ほど前、日本で初めて焼き物の器が誕生しました。それが縄文土器です。縄文土器の誕生によって、煮炊きが可能となり、食べることができるものが大幅に増え、私たちの祖先の暮らしに大きな変化をもたらしました。

縄文土器は、約1万年間続く縄文時代にそれぞれの地域で、時代の移り変わりとともに変化しますが、不思議なことに似たような土器が地域を越えて見つかることもあります。

こうした縄文土器は、鳥取県では今からおよそ9,000年前に作られたものが一番古いと考えられています。鳥取県内で、見つまっている代表的な縄文土器をご紹介します。

鳥取県埋蔵文化財センター

〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下1260

電話(代表) 0857-27-6711

F A X 0857-27-6712

ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/maibun/>

鳥取県で発見されたいろいろな縄文土器



⑧ 米子市目久美遺跡



⑥ 米子市淀江町河原田遺跡



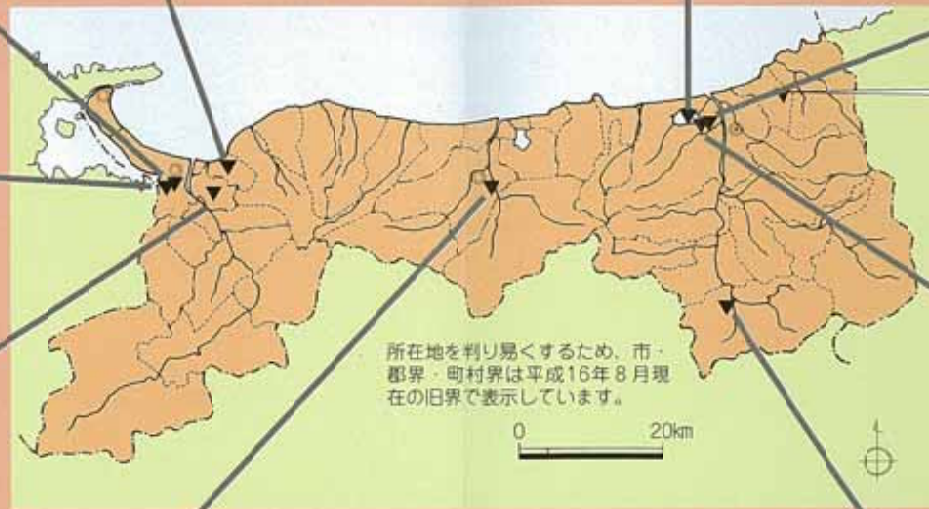
④ 鳥取市青島遺跡



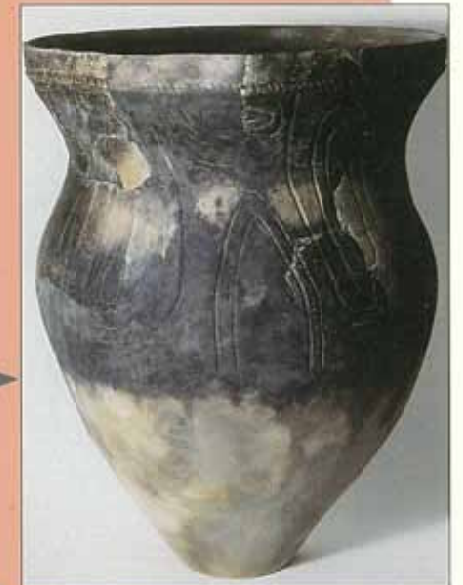
① 鳥取市布勢遺跡



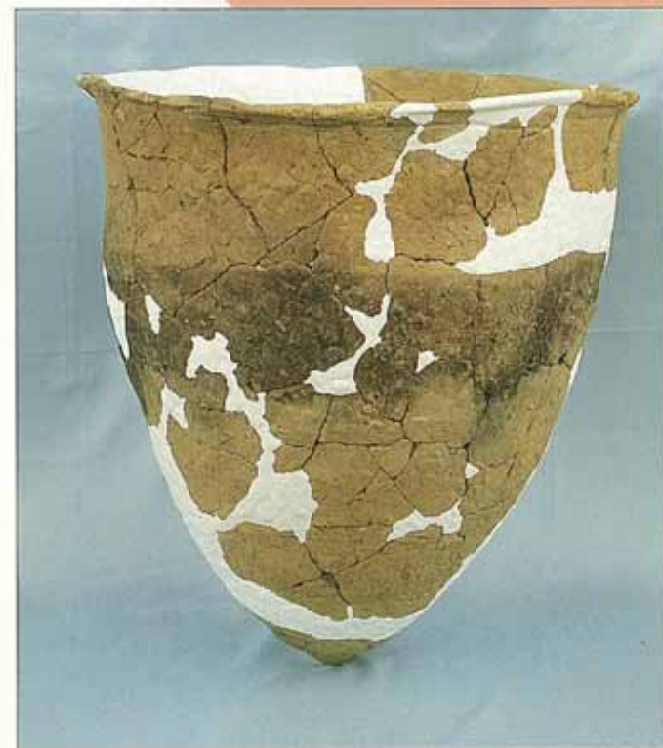
⑨ 米子市陰田第9遺跡



表紙写真



② 鳥取市桂見遺跡



⑩ 米子市上福万遺跡



⑦ 倉吉市松ヶ坪遺跡



⑤ 智頭町智頭 枕田遺跡



③ 鳥取市桂見遺跡

縄文土器の特徴と移り変わり

年代	写真	出土地	主な文様の特徴	主な形の特徴	保管
紀元前 10,000 -8,000		米子市 上福万遺跡	【資料解説】 棒にひし形やだ円の形を刻んで、土器の表面を転がし、凹凸になったひし形やだ円の形を付けています。	底がとがっているものが多く見られます。 土器の口の部分は平らなものが一般的です。	米子市教育委員会 TEL 0859-22-7111
	4,000	 	米子市 隠田第9遺跡 米子市 目久美遺跡	【資料解説】 押し文という土器の表面を棒で押したり引いたりして作った文様で飾られています。また、刻みを入れた粘土紐も貼り付けられています。 【資料解説】 土器の表面を2枚貝などでこすった上に、爪を押しつけたような文様を付けています。	底が丸いものが多く見られるようになります。新しくなると、平らな底になっていきます。 口の部分が波をうったような形をしたものも現れます。
3,000		鳥取市 桂見遺跡	土器の表面に目の粗い縄目を転がすようにして押し付けた上に、幅の広い爪形や、爪形を付けた粘土を貼り付けているものがあります。 【資料解説】 この他、縄を巻きつけた棒を転がして文様を付けた上に、細い線を描いた物や、円形やだ円形に区画した文様を付けるものもあります。	オスのクワガタ虫があごを開いているような形をしたものが多く見られます。 底は平らなものが一般的です。	鳥取県埋蔵文化財センター TEL 0857-27-6711
2,000		智頭町 智頭枕田遺跡	【資料解説】 幅の広い2本の線で区画された中に縄目を付けています。3本の線で区画された中に縄目を付けるものもあります。 【資料解説】 新しくなると、土器の口の部分と胴の部分にだけ文様が付けられ、くびれた首の部分には文様が見られなくなります。 その後は、縄目が付けられなくなり、巻貝を使って縄目に似たような文様を付けるものや、幅の広い線だけで文様を付けたものなどが現れます。	口の部分が平らなものと波打ったようなものがあります。 土器の形が増えて、そそぎ口が付いたようなものも現れます。 底は平らなものが一般的です。	智頭町教育委員会 TEL 0858-75-3112
		鳥取市 福部町 栗谷遺跡			鳥取市教育委員会 TEL 0857-22-8111
		鳥取市 青島遺跡			鳥取県立博物館 TEL 0857-25-8042
		鳥取市 布勢遺跡			鳥取市教育委員会 TEL 0857-22-8111
1,000		米子市 淀江町 河原田遺跡	【資料解説】 土器の内側や外側をきれいに磨いたものや、細い線で文様を描いたもの、全く文様を持たないものなどがあります。 【資料解説】 土器の口の部分に刻みを付けた粘土を貼り付けたものもあります。	平らな底が多く見られますが、中にはとがり気味のものもあります。	米子市教育委員会 TEL 0859-22-7111
		倉吉市 松ヶ坪遺跡			倉吉博物館 TEL 0858-22-4409
		鳥取市 桂見遺跡			鳥取県埋蔵文化財センター TEL 0857-27-6711
300	弥生土器				